

第3学年学級活動(1)学習指導案

日 時 平成29年11月10日(金)5校時
 児 童 洋野町立種市小学校3年1組
 男子21名 女子10名

授業者 田村 直樹

1 議題

「クラスみんなのきずなを深めるような班替えの仕方を決めよう」
 (1)ーウ 学校における多様な集団の生活の向上

2 付けたい力

(1) 単元を通して(紀要P19参照)

自分たちの生活をふり返り、それを解決したり、さらに上を目指したりするためにどうすればいいかを進んで考えることができる力を養う。

(2) 学級会の中で(紀要P3参照)

〈計画委員〉教師の助言を受けながら、活動計画を作成し、話し合いを進行することができる力を養う。
 〈全 員〉学級の生活を楽しく豊かなものにするために進んで話し合い、みんなと協力してよりよい解決方法を考えることができる力を養う。

(3) 特別活動における「人間関係形成」、「社会参画」、「自己実現」の視点

今回は単元を通して「人間関係形成」に重点をおいて指導する。

3 児童の実態

本校が独自に行っている児童の意識調査の結果から、学級会では、ほぼすべての児童が友だちの意見をしっかりと聞き、大部分の児童が提案理由を意識して話し合いを行い、決まったことを正しく実行しようとしている。一方で、自分は学級の役に立っていると考えられず、自己肯定感が低い児童が多数いる。

今までの学級会を経て、提案理由を意識した心配な点を出し、それについての改善策をだすことができるようになってきた。

決める段階において、「意見と意見を合体する」方法で合意形成を図ることが多かった。一方で、他の方法で合意形成を図ることはあまりない。

4 活動計画と評価規準

	日時	計画委員の動きと評価規準	全員の動きと評価規準	支援
事前	11/6(月) 昼休み	・議題を選定し、学級会シートを作成する。 【関心・意欲・態度】 学級の問題に関心をもち、解決に向けてみんながしっかり考えられるような提案理由を考えようとしている。		・提案理由を一緒に考える。
	11/7(火) かがやき タイム		・学級会シートに自分の考えを書く。 【関心・意欲・態度】 提案理由に沿って、進んで学級の絆が深まるような考えをもち、学級会シートにまとめようとしている。	・提案理由の確認をして学級会シートに書かせる。
	11/8(水) 昼休み	・学級会シートに目を通し、どのような意見があったかをまとめて、掲示する。 【思考・判断・実践】 提案理由を基にみんなの意見を読み、楽しく豊かな学級にするための班替えの方法となっているか考えている。	・掲示された意見を読む。 【関心・意欲・態度】 掲示された意見を読み、進んでよりよい話し合い活動にしようとしている。	・提案理由に沿った意見となっているか一緒に確認する。
	11/9(木) 昼休み	・話し合いの進め方を確認する。 【知識・理解】 よりよい話し合いの進め方を理解している。		・「学級会の進め方」を参考に話し合いの見通しを一緒にもつ。
事後	11/13(月) かがやき タイム		・実践する。 ・ふり返りをする。 【思考・判断・実践】 目的を考えながら実践し、ふり返りをしている。	・提案理由に沿った実践となったかをふり返らせる。

5 本時の指導

(1) 提案理由とキーワード

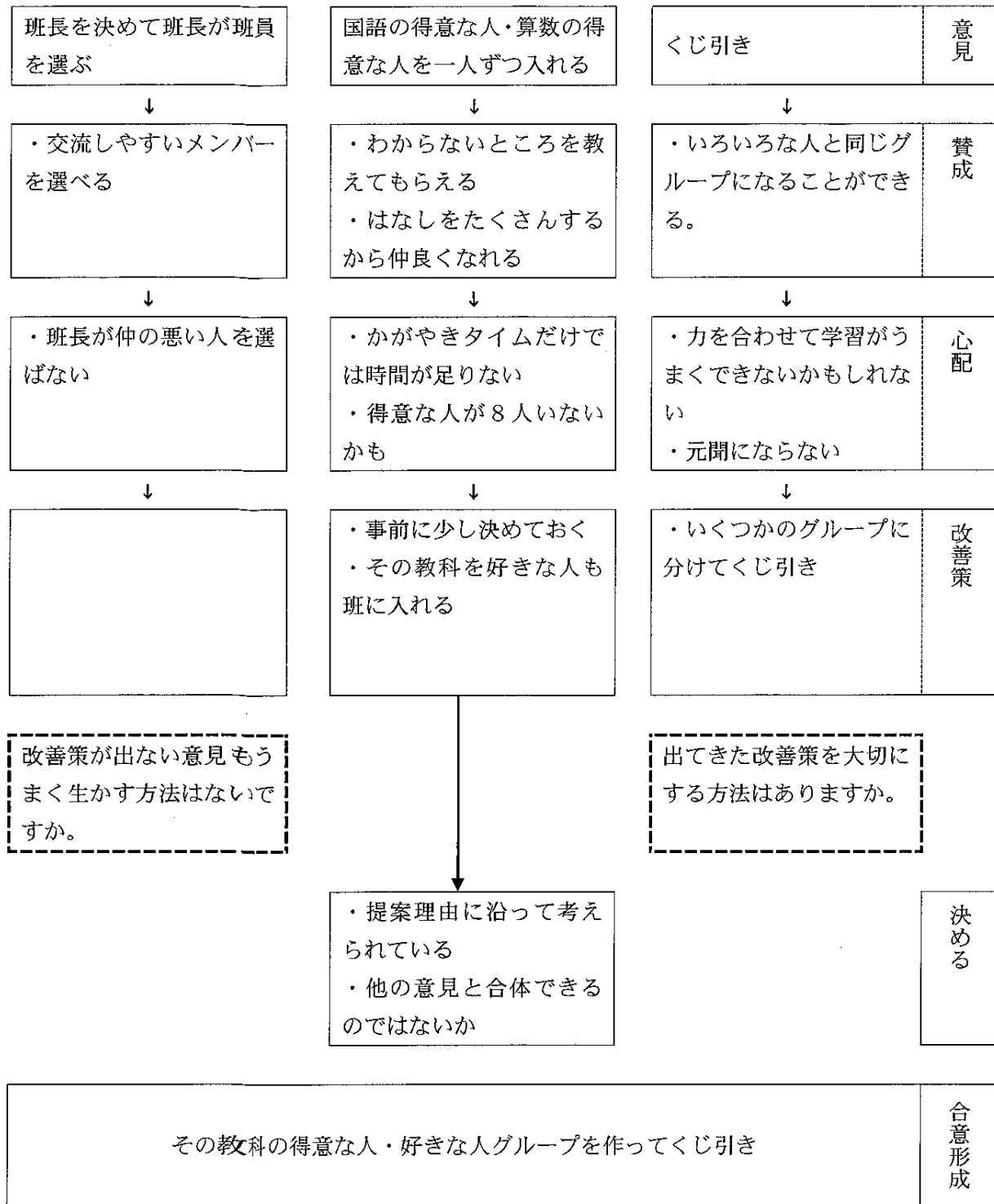
今年度、席替えの仕方を何度か話し合ってきた。今回は子どもたちからクラスみんなが仲良くなれるような班替えにするために、次の提案理由のもと、この議題を扱う。

- ① 学習をするときによりよい話し合いができる班にしたい→「力を合わせて学習」
- ② もっとたくさんの人と仲良く話すことができる班にしたい→「仲良したくさん」
- ③ しっかり話を聞ける班にしたい→「元聞な班」(「元聞」は学級目標で「元気」と「聞く」を合わせた造語)

(2) 展開

話し合いの順序	予想される子どもの発言・指導上の留意点・評価方法			
1 はじめのことば	・ 1～5まではスムーズに進行するように事前に指導をする。			
2 計画委員紹介	決まっていること			
3 議題・提案理由・決まっていることの確認	・ 11月13日(月)のかがやきタイムに行う ・ 一つの班は4人・八つの班をつくる			
4 めあての確認	・ 先生からでは提案理由とキーワードをもう一度確認し、話し合いが提案理由に沿ったものになるようにする。			
5 先生から				
6 話し合い	班長を決めて班長が班員を選ぶ	国語の得意な人・算数の得意な人を一人ずつ入れる	くじ引き	
	すいメンバ を 選べる	れる ら仲 さん ・話 をた くか な	できる なる グ ル ー プ に な る こ と が	賛成 ・いろいろ な人と 同じ
	選ばない の悪い 人を 仲	いか も が八 人い な 人 ・得 意な 人	ら ない ・元 聞に な	心配 ・力を 合わ せて 学習 が うま くで き ない かも し
		る も班 に入 れ	く し決 めて お	改善 ・いく つか のグ ル ー プ に 分 け て く じ 引 き
指導・助言 ・ 賛成意見では自分の態度をはっきりさせる。 ・ 心配な点を出させるときは提案理由に沿って出させる。 ・ 改善策を中心に合意形成を図っていく。				
【思考・判断・実践】 お互いを高め合うような班替えにするために進んで話し合い、みんなと協力してよりよい解決方法を考えている。				
7 決まったことの発表				
8 ふり返り	・ 「友達は」「自分は」「実践に向けて」の3観点でふり返らせる。			
9 先生から	・ 話し合いの「よかったところ」「改善したいところ」「計画委員のねぎらい」「実践に向けて」の4観点で話をする。			
10 おわりのことば				

補助資料2 (授業構造図)



【思考・判断・実践】お互いを高め合うような班替えにするために進んで話し合い、みんなと協力してよりよい解決方法を考えている。

指導助言

評価規準